

福生 FUSSA

市議会だより

第 80 号

63 年 10 月 25 日

発行 福生市議会

東京都福生市本町 5 番地  
電話 0425 (51) 1511 (代表)

沈む夕日に「すすき」が映える  
いま多摩河原一帯には、秋がいっぱい

五日市線鉄橋の近くで



昭和六十二年度

# 六千八百三十七万七千円を繰越す

## 国民健康保険特別会計決算

重陽の節句を間近に控えた九月七日、昭和六十三年第三回定例会が開かれました。

本定例会には、福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例や各会計決算を初め二十四議案と陳情七件、請願一件が提出され、また十二人の議員が一般質問を行いました。

今定例会四日目に各会計の決算認定が提案され、一般会計は特別委員会を設け審査することになりました。

当市には、一般会計のほかに特別会計が五会計あって、この中の一つに国民健康保険特別会計があります。

国民健康保険は、主として自営業者及びその家族等の疾病、傷害、出産、死亡の際に給付をする医療保険で、日本では諸外国に先がけ昭和十三年から実施されています。当初は組合方式で加入も自由でしたが、昭和二十三年に市町村が直営する公営方式に改められ、昭和三十四年に事業の実施が義務づけられて二年後には全市町村で実施するに至りました。

給付の内容は、保険者が必ず行わなければならぬ法定給付と、財政上、許せる範囲内で行うことができる任意給付とがあります。

法定給付には、療養の給付や療養費の

支給等があつて、この給付を受ける被保険者には自己負担金があり、また、助産費、葬祭費もこれに含まれます。

任意給付には、出産手当金、育児手当金や傷病手当金があつて、当市では育児手当金の給付を行っております。

当市の国民健康保険事業の昭和六十二年度の決算額によると、歳入合計は、十八億五千五百三十万八千円で、このうち保険税が六億四百九十七万五千円となっています。

歳出については、法定給付費が十二億八千二百三万二千円で任意給付費が三十二万二千円、その他として五億四百五十八万七千円となっており、被保険者数は六十三年三月末で一万七千三百十二人で加入割合が三一%、全国平均は三四・五%（六十二年三月末）となっています。

なお、詳しくは決算書等を中央図書館

でご覧ください。

## 第3回定期会

### 審議日程

9月	7日	本会議	本会議	厚生委員会
8日		本会議	建設委員会	総務委員会
9日			運営委員会	議会委員会
12日				
13日				
14日				
20日				
22日				



「お前百までわし九十九まで」  
長寿は昔からの願い

① 患者の付添看護料は、国保の場合は医療機関で認めれば七千円を支給するが、最近各市で増額しており、その考えがある。

② 患者の付添看護料は、国保の場合は医療機関で認めれば七千円を支給するが、最近各市で増額しており、その考えがある。

③ 近隣市町村との均衡を図りながら、前向きに努力していきたい。

**公営駐車場や博物館設置の検討結果は**

質問 市民会館や福生野球場等の公営駐車場設置についてのプロジェクトの動きと博物館の検討経過を聞きたいたい。

質問 市民サービスの向上から、加美平地区や福東地区等に市役所出張所開設の考えがあるか。

**窓口事務出張所の開設の考え方**

質問 市民サービスの向上から、加美平地区や福東地区等に市役所出張所開設の考えがあるか。

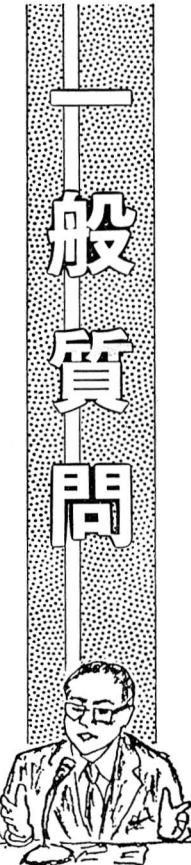
F5部隊は沖縄の嘉手納基地に移駐するようだが、基地には現在第六百空軍音楽隊の七割に当たる三十二名が移駐してきている。

人が移駐してくる旨意から連絡があつたが、これ以上基地が増強されることは好ましくないので、基地や国へ中止要請をした。

人や家族約六百四十人でからC9三機等軍用機は購入費や維持費等から、自治体より国で、水族館については市の歴史や風土、自然について理解できる郷土博物館の中でも考えることがふさわしいとの結論であった。

市長 モータリゼーション時代で駐車場は必要不可欠となつているが、用地確保や法的制限等のため困難な面がある。プロジェクトで調査検討をしており、早急に方향づけをしたい。

第3回定例会では  
12人の議員が一般質問を行いました



## ケースワーカーの増員で進む高齢化社会の対応を

### 質問 ① 高齢化社会の進む中

で、福祉関係の仕事はふえるばかりであるが、しかし職員はふえていない。ますます忙しくなるケースワーカーの増員について伺いたい。

② 患者の付添看護料は、国保の場合は医療機関で認めれば七千円を支給するが、最近各市で増額しており、その考えがある。

③ 当市の障害者手当は四級で三千円を支給しているが、最近各市で増額しており、その考えがある。

市長 ① 現在組織検討委員会において検討中であり、これらの点も十分検討するよう指示したい。

② ご趣旨は十分理解できるが、難しい点もあり、今後検討していく。

③ 近隣市町村との均衡を図りながら、前向きに努力していきたい。

### フィリピンからの移駐

### 市としての対応は

市長 クラーク基地からC9三機等軍用機の人や家族約六百四十人でからC9三機等軍用機は購入費や維持費等から、自治体より国で、水族館については市の歴史や風土、自然について理解できる郷土博物館の中でも考えることがふさわしいとの結論であった。

質問 フィリピンのクラーク基地から横田基地に移駐してくるとの新聞報道があつたが、市としての対応について伺いたい。

市長 モータリゼーション時代で駐車場は必要不可欠となつているが、用地確保や法的制限等のため困難な面がある。プロジェクトで調査検討をしており、早急に方향づけをしたい。

過を聞きたいたい。

## 職員の国際交流や 海外派遣の実施を

**質問** 各自治体では姉妹都市等による職員の国際交流や海外派遣が盛んだが、当市でも実施したらどうか。

**市長** 今後の国際化時代や諸問題に対応できる職員の養成が必要であり、他市の状況を参考にし研究していきたい。

## 町会での夏祭り

### 市民祭とする考え方

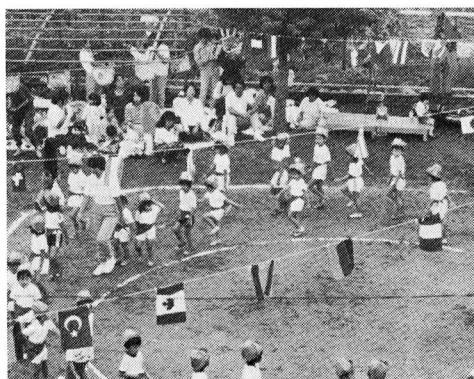
**質問** 年々各町会における夏祭りも盛んになってきてるが、これに市民が自由に参加できる市民祭として、市でもバックアップしてはどうか。

**市長** ご趣旨は十分理解できるが、地域の長い伝統や宗教的行事の問題等もあるて、なかなか難しいと思われる。

## 行政事務連絡員の報酬

### 改善する考えは

**質問** 行政事務連絡員の報酬は、受け持つ地域の大小にかかわらず一律に月額二万円となつてゐるが、この点改善する考えがある



## 公私立保育園の実態は

**質問** 市内における公私立の保育園の実態と、無認可保育所に対する市の考え方を聞きたい。

**市長** 補助を受けている無認可保育所が二カ所あり、最近の乳幼児の減少状況から都では整理する

方針のようであるが、今後十分協議して対応していきたい。

**福祉部長** 認可保育所は、公立が四カ所で、定員三百三十五名のところ二百九十名、私立が八カ所で、定員八百三十名のところ八百十七名を措置している。

無認可保育所は二カ所で、定員三十三名のところ十一名を措置しており、午前七時三十分から午後六時三十分まで保育している。

## 町会長協議会運営費

### 負担平等の上からどうか

**質問** 町会長さんで組織する協議会の運営費は、各町会等の負担によって賄われており、一帯当たりの負担額も町会等の組織の大小によって違つてゐるが、負担平等の上からどう考へるか。

**市民部長** 協議会への運営費補

か。  
**市長** 連絡員の方々の、日々のご努力に対し深い敬意を表しているところが多いが、今後の方々や報酬等について相談したい

る。今後関係者の方々とも相談していきたい。

**市民部長** 昭和五十六年にこの制度ができ、町会長さんと兼務しているところが多いが、今後の方々や報酬等について相談したいと思う。

**質問** 福生野球場で今年も高校野球の予選が行われたが、北側の段上で駐車観戦していく、近隣住民に迷惑をかけた。今後何らかの措置をすべきと思うがどうか。

**教育次長** 毎年高校野球の西東京予選が行われ、特に今年は試合数も多く、期間中周辺住民の方々にご迷惑をおかけしたが、ご指摘の点を十分留意していきたい。

## 基地関連対策

### 角度を変えて講じては

**質問** 横田基地に関連する国補助金も厳しく、今後増額を望めないとするならば、基地関連については角度を変えた対策を講ずる必要があると思うがどうか。

**市長** 確かに基地交付金や補助金等非常に厳しい状況下におかれ、より一層努力をしなければならないと思っている。法改正による補助対象メニューの拡大とか、基地を活用した国際化の施策を進める等、今後積極的に研究したい。

## 野球場での駐車観戦 何らかの措置を

一般質問項目

- 一 般 質 問 項 目

○ 市役所機構について  
市役所事務の支所、または出張所の開設について

○ 駐車場について  
公営駐車場の設置について

○ 博物館について  
飛行機博物館や水族館の設置について

○ 福祉行政について  
1、身体障害者福祉手当について  
2、国保被保険者付添看護料の立替え制度について

○ 職員の増員について  
3、職員の増員について

○ 地基問題について  
クラーク基地からの移駐問題について

○ 職員研修について  
職員の海外派遣研修の考え方について

○ 保育行政について  
無認可保育所について

○ 行政事務連絡員と町長協議会について  
1、行政事務連絡員の報酬について  
2、町長協議会の運営費について

○ 体育施設について  
1、地域体育館と備品について  
2、市の将来展望について

○ 市の将来について  
1、基地を活用した市の施策について  
2、市民祭について

○ 都市基盤整備について  
1、大規模地震対策について  
2、消防団等の訓練のあり方と責任問題について

○ 学校教育について  
1、道徳教育について  
2、通学区域の見直しについて  
3、国旗の掲揚と国歌の斉唱について

○ 市の活性化対策について  
1、国際都市福生について  
2、市長の諮問機関について

○ 防災問題について  
1、防災問題について  
2、福生駅西口開発について

○ 市の活性化対策について  
1、国際都市福生について  
2、市長の諮問機関について

○ 横田基地について  
1、フィリピン、クラーク基地からの部隊移駐について  
2、E2Cの夜間等の訓練について  
3、C130等の市内上空巡回について  
4、C141の事故等基地内での事故について  
5、軍人、軍属の市内居住状況について  
6、六・八月期の離着陸数について  
7、市長の行政に対する見解について  
8、職員との交流問題について  
9、育児休暇の条例化について  
10、育児休暇について  
11、今後の取り組みについて

○ 福祉対策について  
1、単親家庭に対する医療費無料化の考え方について  
2、在宅老人施策の充実について  
3、市民のための保養施設設置に対するその後の経過と考え方について

○ 熊川土地区画整理について  
1、現況について  
2、関係住民の動向調査について

○ 用地の取得について  
1、用地取得の現況と今後の見通しについて  
2、用地の利用計画と財政措置について

○ 基地問題について  
1、E2Cの訓練について  
2、消費税導入を柱とした政府の税制改革による当市の財政的影響について

○ 消費税について  
1、消費税導入に対する市長の見解について  
2、消費税導入を柱とした政府の税制改革による当市の財政的影響について

○ 平和祈念事業について  
1、ラドンガスの検出について  
2、基地「白書」の作成について  
3、ラドンガスの検出について  
4、基地「白書」の作成について

○ 七夕まつりについて  
1、自衛隊音楽隊パレードの参加について  
2、平和祈念事業について  
3、今後の実施方法について

○ 通学路について  
1、通称柳通り及び通称産業通りの整備計画について  
2、国道一六号に連絡する幹線道路の整備について

○ 通学路について  
1、保健所通りの通学路の整備について  
2、投票所について

○ 第五投票所（すみれ保育園）の分割について

3、防災倉庫について

4、教職員組合について

○ 市の将来像について  
今後の市の全体像としてどうとらえていく考えか

○ 市のイメージアップについて  
1、外国人にも親しまれるまちづくりについて  
2、市のPRについて

○ 横田基地について  
1、フィリピン、クラーク基地からの移駐とE2Cの訓練飛行等について  
2、社会教育について  
3、スポーツ基金について  
4、ジュニアスポーツ団体への助成について  
5、地域体育館について  
6、ボニー公園の設置について  
7、リサイクルセンターの長期的対応について  
8、清掃行政について  
9、リサイクルセンターの長期的対応について

○ 横田基地について  
1、フィリピン、クラーク基地からの部隊移駐について  
2、E2Cの飛行訓練と騒音対策について  
3、基地に関する資料の充実と基地担当スタッフの増員について  
4、E2Cの飛行訓練と騒音対策について

○ 保育行政について  
1、ごみ収集事業について  
2、ダストボックス収集の推進の考え方について  
3、基地明け保育の実施について

○ 市長と職員との交流について  
市長自宅への職員招待とその中止経過について

○ 行政サービスについて  
公共施設でのコピー機設置の考えについて

○ 土地対策について  
市内における土地所有と公園について

○ 老人福祉対策について  
老人の生きがい政策のあり方について

○ 市民参加について  
市民参加の方法と行政推進の考えについて

○ 公共施設でのコピーマシン設置の考えについて

○ 市長と職員との交流について  
市長自宅への職員招待とその中止経過について

## 二中学区方面に

### 地域体育館の考え方

自主防災組織としては、防災リーダー研修会を開催している。  
消防団役員の責任も大変である。

り、難しい問題もあるようで消防団として自主的に震災等に関する誘導用機材等を整備していきたいと思う。

調達しにくい可搬式ポンプや避難器具の積み残し問題と開発がある。今後クリアードしなければならない障害も多いと思うが、西口の位置づけと今後の役割を伺いたい。

## 大地震にに対する

### 被害想定、施策はどうか

質問 先般行つた防災訓練もマニチュード8の地震を想定して実施されたが、当市における被害想定や施策について伺いたい。

市長 福生市地域防災計画によつて対策を進めており、都が発表した地震被害の想定報告書を参考にし、災害に強いまちづくりの推進を図つていきたい。

被災の想定としては崖や擁壁の崩壊、建築物及びブロック塀等の被害が考えられる。



真剣(今年の防災訓練で)

市民部長 地域防災計画の中では市内の危険な擁壁の場所が三ヵ所となつており、今後所有者への注意や一般市民へPRをしたい。

### 福生駅西口の

#### 位置づけと役割は

市長 西口開発について、大変ご心配をかけていますが、市のピックプロジェクトでもある。西口の地盤沈下現象は全市的な問題にもつながり死活問題と認識しており、この打開策を見出すためのプロジェクトも必要ではないかと思っている。

### 市街地低空飛行

#### 協定違反では

質問 E2Cと同じコースでC130が市街地を飛行しており危険である。これは三十九年の協定に違反していると思うがどうか。

市長 市内上空の飛行は避けるよう関係機関に申し入れた。

質問 消防団員や自主防災組織のリーダーに対する訓練や研修の方法と、災害復旧や救助活動における責任者としての、高度での判断を身につけるための研修について伺いたい。

市長 東京消防庁の訓練所や三多摩とか西多摩の消防団連絡協議会の研修会に参加したり、ボンブ操法の訓練を実施しており、また

### 地域防災倉庫の設置と備蓄状況は

質問 当市でも関係者のご尽力により、自主防災組織も全町会にできたが、そこで地域防災倉庫の設置と備蓄状況を聞きたい。

市長 地域防災組織を本年度で三十四町会に設置する予定であり、自主防災組織の機能が十分果せるよう、必要な機器を整備していく予定です。

質問 E2Cと同じコースでC130が市街地を飛行しており危険である。これは三十九年の協定に違反していると思うがどうか。

市長 市内上空の飛行は避けるよう関係機関に申し入れた。

館建設の考え方と、最近ブームになっているインディアカの備品設置について伺いたい。

教育次長 市民が身近な所で気軽に利用できる体育施設を整備することが望ましく、今後福生地区にも地域体育館ができるよう努力していきたい。また、インディアカの備品として今年度で五組を購入し整備したいと思う。

### 消防団員の

#### 訓練や研修の方法は

質問 消防団員や自主防災組織のリーダーに対する訓練や研修の方法と、災害復旧や救助活動における責任者としての、高度での的確な判断を身につけるための研修について伺いたい。

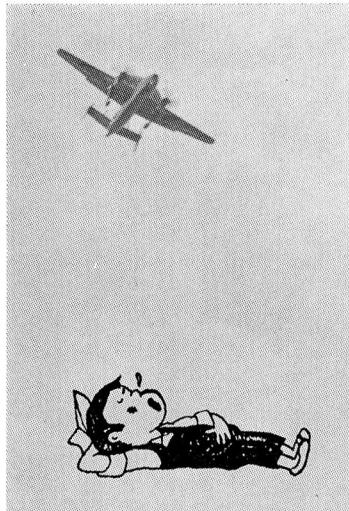
市長 東京消防庁の訓練所や三多摩とか西多摩の消防団連絡協議会の研修会に参加したり、ボンブ操法の訓練を実施しており、また

## 中止要請に対しても

### 訓練実行をどう考える

**質問** 早期警戒機 E-2C の訓練

が夜遅くまで行われているが、この験音測定の結果はどうであったか。九月二日までの訓練通告に對し周辺市町で中止要請をしたも



の、現実には三日以降も飛行訓練があつたことに対してもどう考えているのか。

**市長** 再三の中止要請にもかかわらず訓練が行われたことは遺憾である。通告では夜十時までとなつていてが、九時前後で終つたのに一せっかく寝ついたが、九時前後で終わっていることは要請の効果があったものと思う。しかし現在も飛行訓練をしており、厳重に抗議をしているところである。

**質問** 市長個人が全職員を自宅に招き、コミュニケーションを図ろうとしたが中止したとの新聞報道があつた。自宅招待となると法に触れる問題もあり、慎重に対処する必要があつた。この点の見解と考え方を聞きたい。

**市長** 職員とコミュニケーションを図ることが、行政推進上必要と考え、就任間もない時期に企画した。しかし選舉後でもあり、周知方法も慎重を欠いた点等軽率であつたと反省している。

**総務部長** 議会側からもご指摘は、C-9 関係の五部隊が、横田基地に移駐してくることに対し、市長が中止要請をした内容について、また、この移駐は「事前協議の対象ではない、態様の変化ではない」との国の見解についてどう考へるか。

### 横田基地への移駐 国の見解に対する考え方

**質問** フィリピンのクラーク基地

から C-9 関係の五部隊が、横田基地に移駐してくることに対し、市長が中止要請をした内容について、また、この移駐は「事前協議

の対象ではない、態様の変化ではない」との国の見解についてどう考へるか。

### 基地内での事故 どう対処しているのか

**質問** 先日 C-141 が滑走路をオーバーランした事故があつたが、こうした基地内での事故にどう対処

しているのか。

**市長** オーバーラン事故について業務連絡上承知していた。通常

の場合は事故の通報はないが、事故防止に万全を期すよう申し入れた。

### 行政はどう把握 移駐による市内居住を

**質問** クラーク基地からの移駐

により約六百十名が来ると、市内にも居住するものと思われるが、行政上どう把握しているのか。

**市民部長** 六月末の市内在住の

軍人軍属が三百九十七名、家族が七百十六名、計千百三十名となつており、水道関係資料によると米国人関係が約三百八十四世帯となっている。

### 育児休暇制度の 条例化に対する考え方

**質問** 育児休業法によって育児休暇の制度があるが、この条例化に対する取り組みについて伺いたい。

**市長** 育児休暇の適用範囲を国家公務員に準じて実施しているが、男女雇用機会均等法の施行等により、女子職員に対する社会的価値観も変化し、各市でもその範囲を拡大する傾向にある。当市でもあり方等について検討したい。

**総務部長** 二十六市中十四市で条例化しており、今後検討していく。

## 離着陸数と

### 訓練の影響は

**質問** 六月から八月にかけての離着陸数について、また、E2Cの訓練の影響はどうであったのか伺いたい。

**市民部長** 六月は本年が九百十五回、前年が千四十二回で百二十

七回の減、七月は本年が千二百六十六回、前年が千百九十七回で六十九回の増、八月は本年が千五百四十二回、前年が千八百七十八回で三百三十六回の減となっています。また、E2Cの回数だが、八月十七日以降の十日間で四百一回、九月一日、二日、五日の三日間で九十七回となっている。

## 福祉行政の一層の向上を



多岐にわたる福祉行政

### 入浴サービスもその一環

- ① 敬老祝金支給の条件として、市内に一年以上居住している者となっているのは当市だけ
- ② 給食サービスの料化の考え方があるか。
- ③ 希望の多い針、灸、マッサージの実施はどうか。
- ④ 寝たきり老人等に対するおむつ支給の考えは。
- ⑤ 老人会の育成や老人教室の開設の考えについて聞きたい。
- ⑥ 老人福祉施策の推進における老人の現状や要望を調査研究する考

えについて伺いたい。

**市長** 在宅福祉サービスの充実と推進を図るため、関係機関と連携調査研究をしていきたい。

**福祉部長** ① 今後十分検討していきたい。

② 自己負担はともかく、回数をふやしたい。

③ マッサージは前年度から実施しており、今後、針、灸も検討したい。

④ 寝たきり老人も八十人ほどおり、検討していきたい。

⑤ 社会福祉協議会とも相談していきたい。

⑥ 民生委員を通じて一人暮らし老人を調査しているが、研究していきたい。

### 単親家庭に対し

### 医療費無料化の考えは

**質問** 全国的にも母子、父子の単親家庭が年々増加し、特に母子家庭の収入は低い上に医療費が家計に大きく影響しているので、單親家庭に對し医療費無料化の考えがあるか。

**市長** 現在都でも検討中であり、他市の状況も見つつ検討していきたい。

# 議会日誌

7月

5日 西多摩衛生組合行政視察  
(6日まで)

7日 全国市議会議長会基地協議会正副会長、監事、相談役会議及び理事会

8日 横田基地対策特別委員会全国議長会国庫補助負担率復元総決起大会

11日 議会報編集会議西多摩衛生組合議会

14日 横田基地対策特別委員会議会報編集会議

18日 議会報編集会議西多摩衛生組合議会

21日 狹山火葬場組合議会三重県亀山市行政視察

24日 設促進協議会第一委員会三多摩上下水及び道路建設促進協議会第三委員会

25日 設促進協議会第二委員会三多摩上下水及び道路建設促進協議会第二委員会

8月 4日 東京都市議会議長会8月定例総会

11日 全国市議会議長会基地協議会関係国会議員懇談会

12日 全国市議会議長会基地協議会自民党基地関係国防

9月 1日 三部会

## 保養施設設置の 調査研究の内容



駐車場として使用されている  
いなげや跡地

**質問** 市民の多くから保養施設の設置の要望があり、この問題について調査研究をしたとのことであるが、その内容を聞きたい。

**市長** プロジェクトで検討したが、労働時間の短縮や週休二日制の普及により、保養施設も必要と

いうことから、十八市で設置しているものの利用者の価値観やニーズの変化によって、利用者が減少し維持管理に苦慮している。当市としては固定的経費が少なく、効率的に利用できる制度が考えられるとの結論であり、これをもとに今後検討してみたい。

## 開発公社用地の 内容と今後の対応は

**質問** 土地開発公社で取得した用地、約一万三千五百平方メートルの内容と今後の対応策を伺いた

い。また、旧片倉跡地、駐車場となっている旧いなげや跡地、仮称第八小学校用地の今後の利用について聞きたい。

**市長** 旧いなげや

跡地、旧片倉跡地、

仮称八小用地について、状況も当時より変化しており、条件や市の方針を明

らかにしつつ研究をしていきたい。

## 反対陳情が提出された 熊川区画整理事業の方針は

市が買い戻す場合の資金計画は、当市としては固定的経費が少なく、効率的に利用できる制度が考えられるとの結論であり、これをもとに今後検討してみたい。

これに対し都市施設整備基金は約四十四億円で、若干の借り入れが必要となる。

市が買い戻す場合の資金計画は、当市としては固定的経費が少なく、効率的に利用できる制度が考えられるとの結論であり、これをもとに今後検討してみたい。

市が買い戻す場合の資金計画は、当市としては固定的経費が少なく、効率的に利用できる制度が考えられるとの結論であり、これをもとに今後検討してみたい。

教育次長 仮称八小用地は一般財源で取得し、六十年度から教育委員会で管理しているが、児童の推移を見ても減少傾向で、当分の間学校も必要ないと思われ、した

がって現自由広場の効率的活用について検討していきたいと思う。

総務部長 公社所有が十八筆で、今後市で買い戻すのが四筆の六千三百平方メートル、その外は公共事業の代替用地として保有している。具体的に利用目的がはっきりしているもの以外は、一般的な代替用地として利用していきた

方を聞きたい。

3日	全国市議会議長会基地協議会基地対策関係会議
7日	第三回定例会（二日目）
8日	第三回定例会（三日目）
9日	厚生委員会
12日	建設委員会
13日	議会運営委員会
14日	総務委員会
20日	第三回定例会（四日目）
22日	厚生委員会行政視察（29日まで）
27日	第三回定例会（二日目）
29日	第三回定例会（三日目）

## 学校の規模に応じて

### 通学区域の見直しを

質問 子供の推計は難しいと思うが、各学校の児童生徒数もアンバランスとなっている。各学校の児童生徒数と通学区域の見直しについて聞きたい。

教育次長 通学区域を設定する場合、学校の適正規模、距離、道路事情等を配慮して定めている。四十九年に七小、三中ができる以来、現在の通学区域が定着しており今後も検討していく。



児童数の増加も鈍化  
(一小の朝礼)

十年前と比較すると一・三・四・七小で一二・一九%、二小で二三・%、六小で三八%それぞれ減少し、当時は多い学校と少ない学校の差が四百十二人、現在は三百二十八人と改善された。

中学校は一中で六%、二中で一八%、三中で六二%と多くなったが、多い学校と少ない学校の差が当時四百十四人であったのが現在は二百八十五人となっている。

質問 各学校の卒業式と入学式における国旗の掲揚と国歌の斉唱状況について伺いたい。

教育次長 六十二年度の卒業式に国旗を屋上と式場に掲げた学校は、一・二・六・七小・中学三校、屋上のみが三・五小、式場のみが四小、また、国歌を斉唱したのが一小、演奏のみが四小で、六十三年度の入学式で国旗を屋上と式場に掲げたのが、一・七小、中学三校、屋上のみが二・三・五・六小、

### 国旗掲揚と 国歌斉唱の状況は

式場のみが四小となつておらず、国歌の斉唱はない。

### 活力ある生き生きとした 福生にするために

#### 活力ある生き生きとした 福生にするために

質問 地盤沈下を来している当市を、活力ある生き生きとした福生にするため、外部から知恵や力を導入するシンクタンク的な諮問機関を設ける考え方があるか。

市長 活性化と国際化を進めるために、あらゆる角度から私どもにはない発想という意味でのシンクタンクを大いに活用できるよう考えたい。

### 国際都市「福生」の その具体策は

質問 市長の施政方針演説でも、当市は国際都市福生として、子供たちが国際的にも通用するまちにしたいと述べているが、その具体策について伺いたい。

市長 当市の特徴として、やはり基地が存在していることであり、市と基地による国際化の点からみれば、国際交流の出発点としてユニークなまちづくりとなるも

のと思う。

### 礼儀作法、道徳心の 向上を目指す指導は

質問 先般、青少年問題協議会から二団体が挨拶激励の表彰を受けたが、そうした礼儀の教育や公共施設を大切にする道徳心の指導について伺いたい。

教育次長 三十三年から学習指導要領により、年間三十五時間の道徳教育が実施され、挨拶や公共物等を大切にする基本的な生活習慣に努め、各家庭や学校とも連携をとって指導していきたい。

### 将来全体像は

質問 現在の市の置かれた環境からすると、新交通システムからはれ、商圈も厳しくなっている中で、将来の全体像としてどう考えているのか。

市長 将来どのようなまちにしていくかは、今後基本構想をまとめていく中で、基本的な考え方を明らかにし、行うべき施策を計画化することで明らかにしていきた

## 各小学校の職員数と組合加入率は

質問 小中学校における教職員数と組合加入状況について聞きたい。

い。

教育次長 小学校では、教職員

が百六十九名で、組合員が九十二名、加入率五四・四%、中学校では教職員が百名で、組合員が三十六名、加入率三六%である。

## まず身近な国際化から

質問 まちの国際化が盛んに言われているが、まず身近な道路標識や公共施設の案内板等を、外国语文字で表示したらどうか。

市長 ユニークな市とするため

の資源とした国際化という視点からすると、当市はよい条件を備えていると思う。ご提言を含め可能なものから取り上げていきたい。

## 福生市のPRをもつと積極的に

質問 市を売り込むことも行政の仕事である。名刺、オレンジカード、テレホンカード等によるPRの考えについて伺いたい。

P

市長 大変有意義なご提言であ

り、具現化できるものから取り組み、総体的なPRについても考えていただきたい。

## 訓練飛行や移駐問題

質問 方法を見直すべきだ

質問 昨夜も遅くまでE2Cが訓練飛行をしており、クラーク基地からの移駐問題も、これら中止要請だけでは実効が上がらない。

こうした要請方法も考え方直す必要があると思うがどうか。

市長 基本的にはご指摘通りである。必要に応じて外務省等にも要請したい。

## 個性、特色ある公園築造の考え方

質問 スポーツも盛んになると市を代表して大会に出場する団体

## スポーツ団体等に積極的な援助の考え方

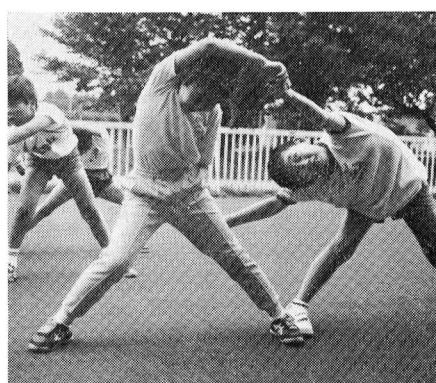
質問 スポーツも盛んになると出でてくる。その場合経費もかかるのでスポーツ基金を設ける考えはあるのか。

質問 スポーツも盛んになるとが、福生地区方面にも建設できるよう努力していただきたい。

## 地域体育館を青梅線以東にも

質問 熊川地域体育馆も、個人使用を主体としているため大変喜んでいるが、青梅線以東にも地域体育馆ができればと思うが、その考えはあるか。

質問 八月に平和祈念事業として平和の集いが実施されたが、主催者側としての感想と今後の方法について伺いたい。



ジュニアスポーツクラブ 夏期強化合宿

市長 個性あるユニークな公園として大会に出場するときは、旅費等を援助している市もあり、また、ジュニアスポーツ団体への助成も要綱で実施している市もあるので、今後方針論等を検討していただきたい。

## 古い機械での

### 作業は非常に危険

質問 リサイクルセンターに圧縮機が導入されたことは結構なことであるが、しかし選別機は古く非常に危険な作業となっているので、長期的展望に立つた改善について伺いたい。

市長

大変ご心配をかけているが、現在の施設は五十四年に設置したものであり、関係機関とも調整しながら、六十六年度には改善できるよう努力している。きたい。

これからどうする

### 横田基地の諸問題

質問 ① E 2 C の飛行訓練に対する市長の見解と、市役所屋上

とりサイクルセンターでの騒音測定のデーターを聞きたい。

② クラーク基地からの移駐状況と中止要請行動を聞きたい。

③ 米軍基地の建物内で、肺ガ

ンの原因となるラドンガスが発生しているとの新聞報道があつたが、横田基地はどうか。

④ 基地に深く関連する当市と

して、基地白書ともいえる資料を

作成する考えはあるか。

市長 ① 中止要請をしたにもかかわらず、期間を延長して行われたことは遺憾であり、国と基地に嚴重抗議をした。今後も中止要請をしていきたい。

② クラーク基地の移駐状況と中止要請行動を聞きたい。

③ F 5 戦闘機部隊は嘉手納基地へ移駐のようだが、後方支援部隊の第六百空軍音楽隊の七割に当る三十二人が移駐してきた。

④ 現在簡単な概要資料はあるが、六十五年度には充実した内容の資料を作成したい。

市民部長 ① 時間はまちまち

ながら、八月十七日以降の十三日間における測定結果は、市役所屋上



横断歩道なのに車は止ってくれないし、建設部長 踏切北側の道路改修を関係者と折衝しており合せて踏切改良を行いたいと思う。また、周辺の電柱移設等も関係者と折衝していると思ふ。

### 市長宅への招待

#### 中止とした経過は

質問 市長の自宅に職員を招待することについての新聞報道がされ、その後中止したが、その経過等について伺いたい。

市長 特に他意をもって計画したわけではなく、純粋な気持で企画した。民間的発想が優先してしまい、市長という公的立場からす

されたため、三沢、横田、嘉手納の三基地を対象に調査があり、横田基地は一ヵ所で検出され、危険度は中程度で人体には影響ないと報告を受けている。

④ 現在簡単な概要資料はあるが、六十五年度には充実した内容の資料を作成したい。

市民部長 ① 時間はまちまち

ながら、八月十七日以降の十三日間における測定結果は、市役所屋上

## 改善要望をしてきた

### 熊川駅踏切の今後の対応は

質問 熊川駅東側の踏切は、交

通量も多く、通学路にもなってい

て非常に危険である。以前から改

善の要望をしてきたが、今後の対

応を伺いたい。

市長 交差点と踏切が隣接して

いて、通勤通学時の交通量等を考

えると改良する必要はあると思っ

ている。

質問 七夕の自衛隊パレード

中止すべきであった

市長 楽隊パレードがあつたが、潜水艦と釣り船の衝突事故もあり、中止すべきであったと思うがどうか。

市長 懇親者の方々に心から哀悼の意を表するものである。当日は陸上自衛隊の音楽隊であり、高

度な吹奏楽の演奏であつて、懇親者への冥福を損うものではないと考へていている。

で飛行回数が四百九十八回、平均八十九ホーン、リサイクルセンタでは三百九十一回で、平均百一ホーンとなっている。

## 消費税導入に対する

### 市長の見解は

**質問** 自民党の選挙公約違反である消費税導入に対する市長の見解と、国の税制改革による当市の財政的影響等について聞きたい。

**市長** 四十年近く続いたシャープ税制が、現在の経済社会と整合しなくなつたので、税制改革をするに至つたと理解している。関連法案の趣旨説明も国会でなされていない段階だが、税制の見直しは必要と思っている。

**企画財政部長** 仮定の数字であ

るが、歳入では住民税で約二億三千三百万円の減、電気税、ガス税、タバコ消費税がなくなり約一億六千三百万円の減となるが、これは譲与税で補填される。住民税の減収分として基準財政収入額が減となり、このうち七五%の一億七千五百万円が入つてくるが、減税による影響額として約五千八百万円程度と思う。歳出では消費税の対象となる物件費、維持補修費、普通建設費等の予算が約四十五億三千万円となつており、消費税が一・二%とするとき約五千四百万円となるが、この分は交付税に含まれてくるものと思う。

### <意見書>

今定例会では、次の意見書を可決し関係機関に送付しました。

○ジュネーブ4条約追加議定書の加入に関する意見書

(送付先 内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官、文部大臣)

○義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

(送付先 内閣総理大臣、大蔵大臣、文部大臣、自治大臣)

### <討論>

今定例会では、次の議案等に対し反対並びに賛成の討論がされました。

○議案第50号 福生市基本構想審議会条例

○議案第51号 昭和63年度福生市一般会計補正予算(第2号)

○陳情第63-13号 福生市に非核都市宣言を求める陳情書

○請願第63-1号 リクルート疑惑の真相解明と税制特別委員会設置に反対する請願書

## 公共施設の

### コピー機設置は

**質問** 市の公共施設におけるコピー機設置の考え方と、図書館での料金について伺いたい。

**教育次長** 図書館資料に限り市民サービスをしており、公民館の



図書館資料に限っての  
コピーサービス

かえで会館にはないが、その外には一般事務処理用としてコピー機を設置している。他市でもコピーサービスをやつていているが事務処理上問題もあるので今後研究していく。まことに

**質問** 土地所有者の  
市内外在住の割合は

**質問** 地価も高値安定ということで、都内からの買い替え地主もいる。土地所有者の市内外の割合はどうか。また、登記所と市の公団修正について伺いたい。

課税事務等慎重を期すよう指示している。

**企画財政部長**

土地所有者は、

市内が約八四%、市外が一六%となっている。土地所有者からの申請で登記が完了すると、市に通知が来るが、公団は年二回の修正があり、その時期のずれがあると思

う。

原価計算により料金を定めている。

## 「生きがい政策」

### 今後のあり方は

**質問** 長寿国となり、ますます高齢者事業団や老人クラブ等の活動も重要となる。今後の老人福祉としての生きがい政策や、就労のあり方について聞きたい。

**市長** 老人の生きがいを高め、安心して生活できる諸施策を、財政事情を考慮しつつ実施していく。

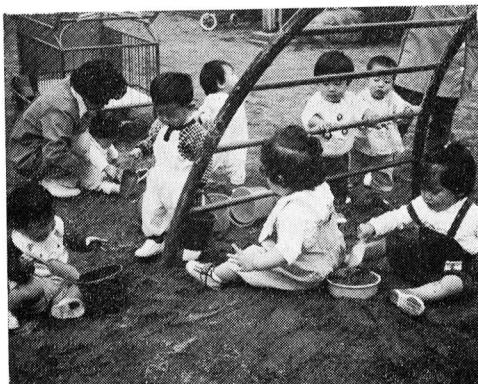
**福祉部長** 社会福祉協議会でもいろいろなサークル活動をやっており、老人クラブや事業団の充実に今後も努力していきたい。

### 市民の参加による公園の設置を

**質問** 当市における地域計画の考え方と、旧片倉跡地や仮称中福生公園等の設置に対する市民参加のあり方について聞きたい。

**市長** 全職員が日常的に市民の意見を伺って行政を進めることができ、その上で世論調査や対話集会等の情報収集に努め、行政推進を図っていきたい。

トで研究しており、福祉関係施設



砂遊び、だあーいすき  
(やよい保育園で)

もその一つと思う。また、仮称中福生公園も、湧水を利用した潤いのある公園を指向している。

**建設部長** 地域計画として、その地域の住民の総意で共通課題を整備する手法だが、私権の強いわ

れども、区域児童保育の

## 考え方、措置状況は

**質問** 男女雇用機会均等法により、女性の労働条件確保等のために産休明け保育の実施は必要である。ゼロ歳児保育の考え方と公私立の措置状況について伺いたい。

**市長** 産休明け保育の必要性は認識しているが、施設や保母等の問題もあり、民間保育所とも協議し、研究していきたい。

**福祉部長** 公立の四保育園における措置状況は、四月現在でゼロ歳児定員三名の措置数三名、一歳児定員十九名で措置数十三名、二歳児定員三十四名で措置数三十四名、三歳児定員七十九名で措置数五十九名、四・五歳児定員二百名で措置数百七十一名、合計定員が三百三十五名で措置数二百八十六名、措置率八三・六%。

私立の八園では、ゼロ歳児定員四十五名で措置数三十五名、一歳児定員八十五名で措置数七十三名、二歳児定員百十四名で措置数百二十七名、三歳児定員百六十四名で措置数百七十二名、四・五歳

が国では活用されておらず、当市でも決定した所はない。

計画に沿って公園も整備しているが、市民参加となると難しい問題もあるかと思う。

もその一つと思う。また、仮称中福生公園も、湧水を利用した潤いのある公園を指向している。

七十四名、合計定員八百三十名でのある公園を指向している。

措置数七百八十一名、措置率九四・一%となっている。

### 境界変更に伴う編入部分の整備計画は

**質問** 昨年秋川市との境界変更により、多摩橋下流の約九万七千平方メートルが編入されたが、今後の整備計画について聞きたい。

**市長** 下流の新堤防の接続工事が先決であり、その後人家側は都

市計画上の線引きや用途地域の指定をした上で利用計画を考えたが、児童交通公園を堤外地部分へ造ることは河川管理上無理がある。

### 国道に連絡させたい

#### 圏央道アクセス道路

**質問** 今後考えられる圏央道のアクセス道路としての幹線道路を設け、国道に連絡することによって、当市も中心的価値が出てくると思うがその考え方があるか。

**建設部長** 圏央道の日の出インターからのアクセス道路は、現在羽村大橋への道路までが考えられているが、市では永田橋を通り、新奥多摩街道までの都道を要望している。

## 人 事

### 助役に浅見裕康氏を同意

助役古谷徳男氏の任期満了に伴い、浅見裕康氏を助役に選任したい旨、提案され同意されました。

同氏は中央大学卒業後、福生市に奉職、企画財政、建設、総務部長を歴任、満57歳。

### 教育委員会委員に田村征利氏を同意

教育委員会委員高崎弥太郎氏の任期満了に伴い、田村征利氏を任命したい旨、提案され原案どおり同意されました。

同氏は明治大学卒業後、公民館運営審議会委員等を歴任、現在株式会社交運社代表取締役社長。50歳。

### 監査委員に持田 力氏を同意

山下久吉氏の任期満了に伴う知識経験を有する監査委員の選任同意が求められ、同委員として持田力氏の選任を同意しました。

同氏は東経短大卒業後、東京国税局に勤務、54年退職後、現在税理事務所経営。56歳。

### 固定資産評価審査委員会委員に森田展州氏を同意

固定資産評価審査委員会委員持田 力氏の任期満了に伴い、森田展州氏を選任したい旨、提案され原案のとおり同意されました。

同氏は慶應義塾大卒業後、商工会理事、参事を歴任、現在森田建材店主。46歳。

## E 2 C の 訓 練 飛 行

### 市民からの苦情は

#### 質問 ① クラーク基地からの

移駐は、横田基地の強化となり、強く反対しなければならないが、今後の対応はどうか。

#### ② E 2 C の 訓 練 飛 行 で 市 民 は

危険と騒音に悩まされ、激しい怒りとなっている。市長の見解と市民からの苦情の実態はどうか。

#### ③ 横田基地の資料も充実した

ものを作る必要があり、そのためのスタッフ増員の考えを伺いたい。

## 市 長 ① 中止要請をしたが、

この移駐は安保条約により実施されるものであり、既に一部移駐した状況下であるので、中止させることは困難な情勢である。

## ② 中止要請はしたもの、訓

練が行われたことは遺憾であり、國や基地に対し厳重抗議をしたところである。

## ③ 六十五年度を目途に、資料

を作成したいと思っており、スタッフ増員は考えていない。

## 企画財政部長 ② 訓 練 飛 行 に

よる苦情は、九月八日までに三十件となっている。

## 産 業 道 路 な ど

### 幹 線 道 路 の 整 備 計 画 は

#### 質問 柳通りの整備が遅れており、狹隘のため非常に危険である。

また、産業道路も保健所前で止まっており、車が生活道路を通るため児童の通学にも危険である。

#### 市 長 都市基盤整備の中で道路

整備は基本的な施策であり、市民生活や商業振興上重要な事業と認識している。

## 建 設 部 長

柳通りは買収方式で進めているが、権利者と交渉中で

あり一日も早く解決するよう努力

したい。多摩橋通りや富士見通り

を含め、都への移管替えを交渉中

であるが、立体交差問題もあり調

査結果によって具体的交渉に入る

ものと思う。都市計画道路として

の整備となると事業規模も大きくなり若干時間もかかると思う。

便利で美観上もよい

#### ダ 斯 ト ボ ッ ク ス 収 集 を

#### 質問 過去において当市でもダ

ストボックス収集をやっていたが、市民の立場からするとボリバケツ等より大変便利であり、美観上もよいと思うがどうか。

## ／ 産 業 道 路 も 都 市 計 画 道 路 と し て 約二キロメートルの整備が計画さ

れているが、できれば都に移管して整備できるよう運動していきた

## い。



既に計画決定がされている産業道路

市 長 ごみの増加と多様化等により、各市でも苦慮している問題である。以前にテストケースとしてダストボックス収集をしていましたが、長所より短所の方が多いといふことから、現在の方法に切り替えた経緯があるので、現状の方法でやっていく考えである。

## 往来が多い保健所前

### 歩道の設置ができないか

質問 保健所前から国道に抜け  
る道路は通学路にもなっており、  
産業道路と国道に往来する車が多  
く非常に危険である。仮称八小用  
地や保健所側に歩道設置について  
伺いたい。

建設部長 仮称八小用地のうち、  
都市計画道路として現在より  
二メートル五〇中に入る歩道とし  
て本年度整備したい。また、保健  
所側は今後も関係機関へ更に折衝  
を重ねていきたい。

### 第五投票所の

#### 分割その後の経過は

質問 以前に有権者の多い第五  
投票所（すみれ保育園）の分割に  
ついてお聞きしたが、その後の経  
過について聞きたい。

選管事務局長 選挙管理委員会  
においても分割の場合、その投票  
区の区域分けや、どの施設を投票  
所とするか、経費の点等について  
協議をした。将来に向けて何らか  
の対応は必要と認識しており、内  
部協議をしきるだけ早い機会に  
対応できるよう努力したい。

## 陳情・請願

福生市福生二、四一五一一三  
齊藤 修氏

ト昭 63・9・6 提出

福生市福生二、三五六一一五  
今村 昭六氏

ト昭 63・3・7 提出

○陳情第六十三一七号 ひまわり  
共同作業所に対する補助金交付に  
関する陳情書

福生市熊川九五一三四七  
山崎 正三氏他一人

ト昭 63・4・26 提出

○陳情第六十三一八号 ジュネー  
ブ条約追加議定書の加入に関する  
陳情書

福生市本町一〇〇  
尾上 武市氏

ト昭 63・5・23 提出

○陳情第六十三一十号 「義務教  
育費国庫負担法」の改正に反対す  
る陳情書

青梅市河辺町五一二四  
酢谷 寿美治氏他九十六人

ト昭 63・8・29 提出

○陳情第六十三一十二号 義務教  
育国庫負担制度の堅持と削減・除  
外された費用の復元を求める陳情  
書

青梅市師岡町二一二二一四  
立石 正夫氏他十七人

ト昭 63・8・31 提出

○陳情第六十三一十三号 福生市  
非核都市宣言を求める陳情書

▼不採択

福生市福生二、四一五一一三  
齊藤 修氏

ト昭 63・9・6 提出

福生市福生二、三五六一一五  
今村 昭六氏

ト昭 63・3・7 提出

○請願第六十三一一号 リクルート  
疑惑の真相解明と税制特別委員  
会設置に反対する請願書

福生市南田園三一九一  
石井 久恵氏他八人

ト昭 63・9・6 提出

○請願第六十三一五号 入院ベッド  
の確保に関する陳情書

福生市熊川五三一十一  
岩本 寅次氏他六百十四人

ト昭 63・3・7 提出

○陳情第六十三一九号 環境破壊  
につながる高層マンション建設反  
対の陳情書

福生市福生八七五  
鈴木 定雄氏他三百三十七人

ト昭 63・7・29 提出

○陳情第六十二一一一号 三宅  
島空母艦載機夜間離着陸訓練基  
地建設に関する陳情書

三宅村坪田一、七七四  
持丸 教能氏

ト昭 62・12・9 提出

○陳情第六十三一二号 保健、医  
療、福祉の拡充に関する陳情書

杉並区成田東四一三一六  
加藤 毅氏

ト昭 63・2・24 提出

○陳情第六十三一三号 国庫負担  
を減らし、自治体と被保険者負担  
増をもたらす国民健康保険法の改  
悪に反対する陳情書

青梅市西分三一六五  
中村 正氏他千十三人

ト昭 63・8・30 提出

○陳情第六十三一十四号 消費税  
(新大型間接税) の導入に反対す  
る陳情書

福生市加美平二二二一  
松田 司氏他二千七百六十二人

ト昭 63・9・6 提出

○陳情第六十三一十五号 消費税  
(新大型間接税) の導入に反対す  
る陳情書

福生市加美平四一五上三〇六  
土屋 暢彦氏他八百八十三人

ト昭 63・9・6 提出